

令和3年1月9日（訂正版）

東京都高等学校体育連盟
柔道専門部加盟高等学校長殿
柔道部責任教諭殿

東京都高等学校体育連盟柔道専門部
部長 小宮 徳 健
《公印略》

第46回東京都高等学校新人大会 兼 第43回全国高等学校柔道選手権大会東京都予選会

1. 期 日

【1日目】令和3年2月27日(土)8:30～9:30受付・計量 10:00試合開始
男子個人試合(無差別級)・女子個人試合

【2日目】令和3年2月28日(日)8:30～9:30受付・計量 10:00試合開始
男子個人試合(60kg級・66kg級・73kg級・81kg級)

2. 会 場

【1日目】講道館（文京区春日1丁目16番30号）

【2日目】講道館（文京区春日1丁目16番30号）

3. 引率・監督

東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規定 I. 大会について 3. 引率・監督」を参照すること。

4. 参加資格

東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規定 I. 大会について 4. 参加資格」を参照すること。

5. 参加制限

① 男子個人試合

ア 各支部12名までとする。但し、同一校からは各階級2名以内とする。

イ 体重区分は次の4階級及び無差別級とする。[60kg・66kg・73kg・81kg・無差別]

ウ 出場は1階級に限る。

エ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

② 女子個人試合

ア オープン参加とするが、同一校からは各階級2名以内とする。但し、支部予選を行
いシード順を決定すること。

イ 体重区分は次の4階級及び無差別級とする。[48kg・52kg・57kg・63kg・無差別]

ウ 出場は1階級に限る。

エ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

6. 競技規則

① 国際柔道連盟試合審判規定(2018-20)および東京都高等学校体育連盟柔道専門部申し合わせ事項による。

② 「優勢勝ち」の判定基準

「技あり」又は「僅差」以上とする。「僅差」とは、両者にスコアが無い、あるいはスコアが同等であるが、「指導2-0」の場合を指す。

規定試合時間が終了した時点で、両者にスコアが無い場合、又はスコアが同等である場合、指導の差が1つ以下であれば、延長戦(ゴールデンスコア)によって勝敗を決する。延長戦において、両者に指導の差がつく宣告を行った時点で試合を終了し、指導の数が多い選手が敗者となる。すなわち、指導差1つで僅差となる。

③ 試合時間は3分間とし、決勝のみ4分間とする。ただし、延長戦(ゴールデンスコア)は、時間制限を設けない。

7. 競技方法

詳細については、東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規定」を参照すること。

8. 大会参加費

男女個人試合 : 1名 1,500円

大会申込用紙に必要事項を記入の上、学校長・責任教諭の出場承認印を押して、大会参加費とともに各支部指定日時の代表者会議時に提出のこと。

9. 表彰

個人試合 (男子・女子)

ア 上位8選手に表彰状を、また上位4選手にはメダルを授与する。

イ 但し、参加人数によって変更することもある。

10. その他

支部予選会は2月21日(日)までに行うこととする。都大会組合せ会議は2月22日(月)に講道館第1会議室にて行う。なお、支部代表者会議等については、支部予選会の2週間前までに各支部長が責任を持って加盟校に連絡する。